

平成20年度

児童用

「ゆうチャレンジ」(熊本県学力調査)

小学校 第6学年 社会

- 先生のはじめの合図で始めてください。
- 問題用紙は、4枚あります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

| | |
|-----|--|
| 学校名 | |
|-----|--|

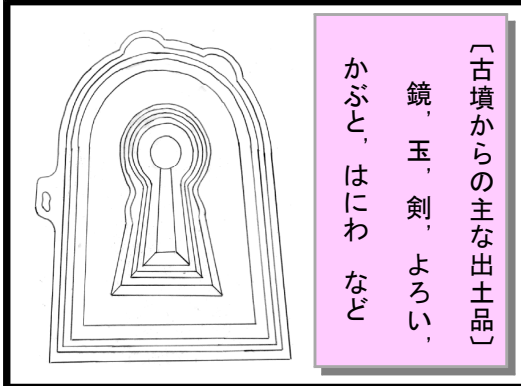
| | | |
|----|---|---|
| 年 | 組 | 番 |
| 名前 | | |

熊本県教育委員会

- 1 あきおさんたちは、歴史学習のまとめとして、次の3つの資料をつくりました。
それぞれの資料をもとに、次の(1)～(4)の問いに答えましょう。

「大和朝廷と国の統一」

〔資料1〕



〔資料2〕



- (1) 日本の各地には、〔資料1〕のような古墳と呼ばれる遺跡が残っています。古墳とは、何でしょうか。下に書きましょう。

①

- (2) 〔資料2〕から分かることは、下のア～オのどれですか。当てはまるもの全てを選び、() の中に○を付けましょう。

- () ア 最大の前方後円墳は大山(大仙)古墳である。
- () イ 大きな古墳は、近畿地方に最も多い。
- () ウ 古墳は、九州から東北まで広がっている。
- () エ 古墳が最も多くつくられたのは、約1700年前である。
- () オ 大和地方に、他の豪族から比べると力のある王がいた。
- ②

「聖徳太子の理想」



←聖徳太子
(574～622年)

〔聖徳太子が行ったこと〕

- ① 「人の和を大切に下さい」、「仏の教えをあつくうやまい下さい」、「天皇の命令には、必ず従い下さい」など、政治を行う役人の心がまえを書いた「十七条の憲法」を定めた。
- ② 中国(隋)へ使者や留学生を送った。

- (3) 聖徳太子はどのような国づくりを目指していたのかを、左の〔聖徳太子が行ったこと〕をもとに考えて、下書きしましょう。

③

「貴族のくらし」

源氏物語絵巻



漢字を平がなに

奈→奈
→な→な

あきおさんの紹介文(下書き)

「貴族のくらし」

- 貴族は、書院造とよばれる大きなやしきで暮らし、七夕やひな祭などの行事もしていたそうです。
- 清少納言が書いた「源氏物語」は世界的にも有名だと知り、大変おどろきました。
- 私たちが使っている「平がな」は、このころに漢字をくずしてつくられたことを知り、どんな漢字が平がなになったのか調べてみたいと思いました。

- (4) 「貴族のくらし」について学んだあきおさんは、クラスみんなに紹介しようと思いました。あきおさんの紹介文の下書きを読み、あなたのアドバイスや感想を下書きしましょう。

④

2 築城 400 年を迎えた熊本城は、加藤清正という武将が命じてつくったものです。はるこさんは、武士が政治の中心となっていた時代のことに興味をもち、調べました。次の(1)～(3)の問いに答えましょう。



武士が政治の中心となった時代は、けっこう長いんだね。

(1) 武士が政治の中心となっていた時代はどの時代からどの時代まででしょうか。下の時代の中に、 \longleftrightarrow を書き入れましょう。

| | | | | | | | | | | | | |
|------|------|--------|------|------|------|------|---------|------|------|------|------|------|
| 弥生時代 | 古墳時代 | (飛鳥時代) | 奈良時代 | 平安時代 | 鎌倉時代 | 室町時代 | 安土・桃山時代 | 江戸時代 | 明治時代 | 大正時代 | 昭和時代 | 平成時代 |
|------|------|--------|------|------|------|------|---------|------|------|------|------|------|

(2) 武士による政治は、下のような武将が中心となりました。



① ア～オの武将を年代順に（古い方から），下に記号で書きましょう。

ウ → → → → イ

② 右の資料 1～3 に関係の深い内容を の㉔～㉚から選び，記号を（ ）に書きましょう。

〔資料 1〕

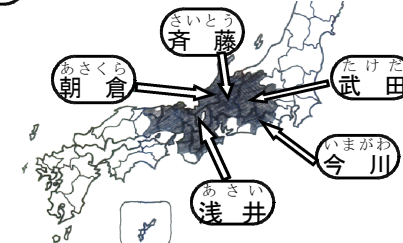
今はなき頼朝どのが平氏をほろぼして幕府を開いてから，あなたたちにあたえたご恩は，山よりも高く，海よりも深いものである。その恩に報いようと思う者は，力を合わせて幕府を守りましょう。（北条政子の訴え）（ ）

⑦

〔資料 2〕

信長の勢力拡大（ ）

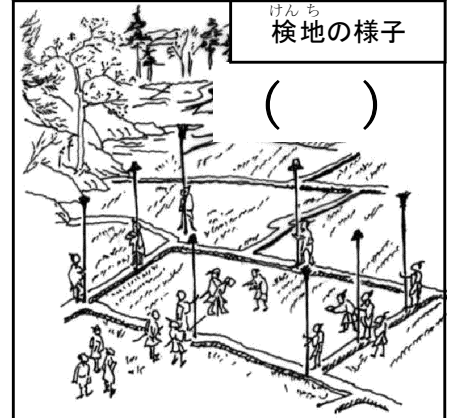
■ は信長の勢力が一番広がった範囲
○ は信長にほろぼされた主な大名



〔資料 3〕

検地の様子

（ ）



- ㉔ 大名は行列をつくり，江戸に行かなければならなかった。
- ㉕ 幕府（将軍）のご恩に対して，家来は奉公をちかった。
- ㉖ 力の強い大名は，周囲の大名を倒し，領地を広げていった。
- ㉗ 田畑の面積や生産高を調査して記録し，年貢をとった。
- ㉘ 戦いに勝った武将は，城を建てた。



タイムスリップして，5 人の武将と話をしてみたいなあ。

(3) あなたが，左の 5 人の武将と話す機会があるなら，だれに，どんなことを話したり，たずねたりしますか。これまでの学習をもとにして書きましょう。

【だれに】

【どんなことを】

⑩

③ こうじさんたちのグループは、冬休みに江戸時代のことを伝える歴史新聞を作ります。新聞のタイトル（見出し）は「長く続いた江戸時代の秘密」に決めました。グループの3人が話していることを読み、下の問いに答えましょう。



こうじさん

江戸時代がとても長い間続いたことには、何かわけがありそうだね。
江戸時代の身分のちがいによる支配も、その理由の一つになるのかな。



ともこさん

江戸時代はきびしいきまりをつくって、各地の大名に守らせていたんだよね。



たくやさん

全国の大名の配置を考えたらいいね。どんな工夫をしていたのかな。

(1) こうじさんは新聞作りに必要なメモを書きました。メモの②にはどんなことが書かれてあるか考えて、ア～ウから1つを選んで に書きましょう。

メモ ① 江戸時代は1603年からおよそ260年という長い間続いた。

メモ ②

ア 天皇の支配によって安定していた時代

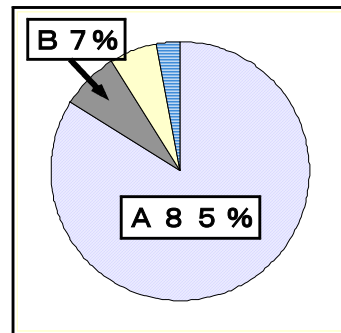
イ 戦いが長く続いた時代

ウ 武士によってきびしく支配された時代

⑪

(2) こうじさんは新聞の記事に、右下のようなグラフをかこうとしています。グラフのAとBの組み合わせとして正しいものを、下のア～ウから選んで に書きましょう。

【江戸時代の身分ごとの人口の割合】



ア A武士 B百姓

イ A百姓 B武士

ウ A町人 B百姓

⑫

(3) ともこさんは、「武家諸法度」によって行動を取りしまられた全国の大名について考えました。「武家諸法度」を定めた幕府のねらいについて、下の に書きましょう。

【武家諸法度】

- 大名は、毎年4月に参勤交代をすること。
- 妻や子どもは、江戸に住ませること。
- 自国の城を修理する場合、届け出ること。
- 将軍の許可なしに、大名の家どうして結婚してはいけないこと。

⑬

(4) たくやさんは「全国の大名の配置」から、下のような新聞の記事を書きました。たくやさんが書いた記事の内容を考えて書きましょう。

江戸時代には200以上的大名が各地に配置されました。徳川家の親類（親藩大名）

は、

に配置されました。

関ヶ原の戦いの後で従った大名（外様大名）

は、

に配置されました。

【1630年ごろの主な大名の配置】



★江戸城 ◎親藩大名 ▲外様大名

(5) あなたが、江戸時代のことを伝える歴史新聞を作るとしたら、どんなタイトル（見出し）で作りますか。下のア～カを参考に書きましょう。

ア 文化 イ ペリー ウ 鎖国 エ 徳川家康 オ 徳川家光

カ その他に自分で考えた題材（人物、出来事など）

⑮

4 こうじさんは江戸時代と明治時代の文化や社会のしくみのちがいを調べました。
次の(1)～(3)の問いに答えましょう。

(1) 下のア～エは、江戸時代と明治時代に関係のある事です。この中から、
明治時代に関係のあるものを2つ選んで に記号で答えましょう。

- ア 西洋の学問や技術から、科学や産業、文化が進歩した。
イ 2つの国との貿易が許され、天^{てんもん}文学や地^{ちり}理学、化学も伝えられた。
ウ 本居宣長が「古事記伝」をあらわし、国^{こく}学を完成させた。
エ 福沢諭吉が「学問のす^すめ」をあらわし、新しい考えを伝えた。

16

17

(2) 下の絵は、明治時代はじめの東京の様子です。江戸時代からどのように変わ
ったかを、【例】にならって に書きましょう。



【例】くつをはく人が多く
見られるようになった。

18

(3) 上の絵にあるような明治時代の変化を、当時の人々はどのように思っていた
でしょう。人々の思いを想像して に書きましょう。

19

5 くまもと小学校では、今度の代表委員会で「学校版環^{ばんかんきょう}境 I S O」の見直しを
することになり、児童会から宣言項目の提^{せんげんこうもく}案^{ていあん}が出されました。このことについ
て下の問いに答えましょう。

【児童会からの提案】

わたしたちの学校は、きれいな水や空気、
豊かな大地と緑の中にあります。これらを
未来のために残し、育てることが大切です。
しかし、わたしたちの身の周りには多く
の環境問題があります。そのために、進ん
で行動することを宣言して、環境のことを
考えた学校づくりに取り組みます。

学校でのごみの量と電気の使用量の変化(1年間)

| 年 | ごみの量 (kg) | 電気の使用量 (kw) |
|------|-----------|-------------|
| 平成14 | 1500 | 25000 |
| 15 | 1700 | 30000 |
| 16 | 1800 | 35000 |
| 17 | 1700 | 35000 |
| 18 | 1600 | 38000 |
| 19 | 1900 | 42000 |

くまもと小学校 「学校版環境 I S O 宣言項目」

1 わたしたちは、水の節約を心がけ、水道をこまめに止めるなどの努力
をします。

2

(1) 宣言項目の2番目には、上のグラフをもとに提案が出されました。どのよう
な内容がよいと思いますか。グラフを参考に、あなたの考えを に書き
ましょう。

20

(2) 上の2つの宣言項目に関連して、あなたの家庭ではどのようなことに取り組
みますか。あなたの考えを下の に書きましょう。

21